

あなたがいる わたしがいる 未来がある

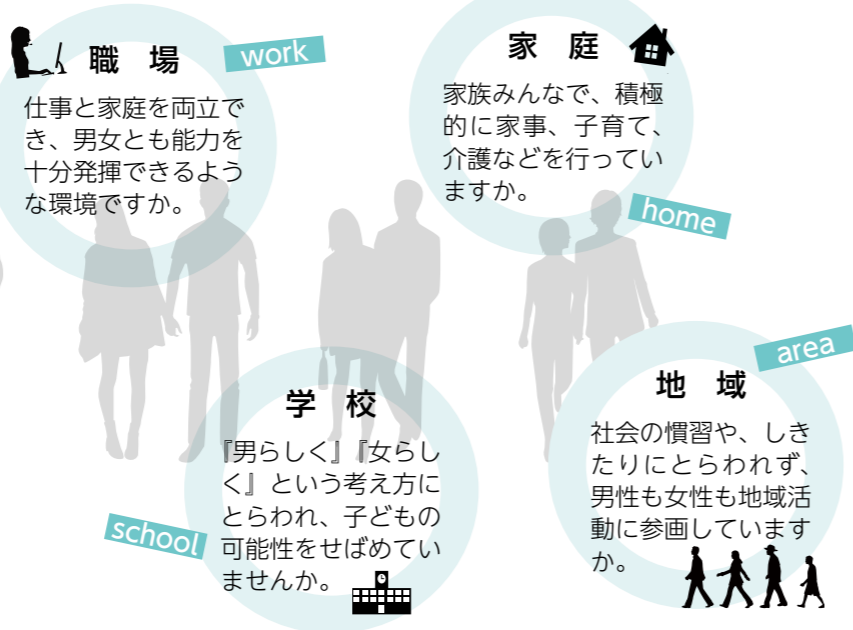
「男女共同参画による日本再生」を重点に
6月23日(土)から29日(金)は男女共同参画週間です
☎総務課人権推進係 (☎ 405)

「三芳町男女共同参画推進会議」を平成14年に設置し、現在11年(6期目)となりました。
女性と男性が、職場・学校・地域・家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる『男女共同参画社会』その実現のためには、政府や地方公共団体だけでなく、住民の皆さん一人ひとりの取り組みが大切です。

自分らしくいきいきと輝きたい
現代社会では、女性も男性も自分らしく個性を発揮し、共に家庭や地域にかかわれる社会が求められています。今まで、当たり前前の役割や習慣として受けとめていたことも、「男はこうあるべき」「女だから」と固定的に考えてきたことも、あらためて見直してみませんか。一人ひとりの意識が変われば、社会も変わるはず。性別にかかわらずなく誰もが自分らしく輝ける社会に向けて、できることから始めてみましょう。

男女がお互いに支え合い、暮らす
「三芳町男女共同参画推進会議」を平成14年に設置し、現在11年(6期目)となりました。
女性と男性が、職場・学校・地域・家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる『男女共同参画社会』その実現のためには、政府や地方公共団体だけでなく、住民の皆さん一人ひとりの取り組みが大切です。

身近な4つから
考えてみませんか?



男女のパートナーシップを考える情報誌「まなざし」 祝10号



「まなざし」とは? 「すべての人と人がやさしい、あたたかいまなざしで互いを見つめ、認め合い、誰もが目線と同じにして、相手を思いやる平等な社会にむけて。」という意味です。

**目で見て感じる
男女共同参画**

パネル展
日時 / 6月19日(火)～26日(火)
8:30～17:15 (土日を除く)
場所 / 役場庁舎1階ホール
テーマ / 『つ・ぶ・や・き』

図書の展示
日時 / 6月12日(火)～24日(日)
10:00～19:00
(月曜日休館、土日18:00まで)
場所 / 中央図書館
内容 / 男女共同参画に関する図書の展示
※第2次三芳町男女共同参画基本計画の閲覧は、中央図書館、竹間沢分館および役場4階情報資料室で出来ます。
☎総務課人権推進係 (☎ 405)



原寸大 約12cm

三芳町で出土した石器が 全国へデビュー!!

上富の中東遺跡から出土した石器が、文化庁主催「発掘された日本列島2012」展に選ばれました
☎歴史民俗資料館 ☎ 258-6555 ☎ 258-8466

【発見された3万年前の石器】
47個の破片から接合復元した黒曜石の原石。これを打ち割り、石器を作りました。この資料から、3万年前の石器作りの手順や技術がわかります。

遺跡展覧会の甲子園
「発掘された日本列島2012」とは、毎年、日本各地で行われている約7000件の発掘調査から、特に注目されている遺跡の出土品を集め、全国5か所の博物館を巡回展示する、いわば遺跡展覧会の甲子園です。
2012年は全国20遺跡から582点の出土品が選ばれ、展示されます。

三芳町から全国を巡る旅へ
この展覧会に、上富の中東遺跡から出土した石器が、注目すべき出土品として選ばれ、全国へデビューすることになりました。三芳町では初めてのことです。
全国を巡る旅は、東京都江戸東京博物館から始まり、その後、青森県、静岡県、大阪府、鳥取県と日本各地の博物館を巡回展示します。

【開催館】
東京都江戸東京博物館
【開催期間】
6月12日(火)～7月29日(日)
その後、青森県、静岡県、大阪府、鳥取県と日本各地の博物館を巡回展示します。

中東遺跡を説く!

- 1 全国へデビューする2つの理由**
①3万年前から1万9千年前まで、時期による石器の大きさや形、作り方の移り変わりがわかる。
②石器を作る前の原石に近い形まで接合復元でき、3万年前の石器作りの技術がわかる。
- 2 伊豆半島から運ばれた黒曜石**
出土した3万年前の黒曜石は、伊豆半島の柏峠で産出されたものでした。120km以上離れた三芳の地へ持ち運ばれ、石器を作る材料として使われていたことがわかります。
- 3 掘っても掘っても石器が出てきた!**
発掘調査では、掘っても掘っても黒曜石の石器や破片が何百点も出続けました。「一体、どれほどの石器が見つかるのだろう」と驚きの連続でした。
(調査担当者の声)
- 4 資料館でもミニ企画展を開催**
これまで3,300点を超える石器が出土している中東遺跡。歴史民俗資料館では6月2日(土)～7月1日(日)まで、中東遺跡のミニ企画展を開催します。こちらもぜひ、ご覧ください。